

『徹底深掘り！ 蜂窩織炎
ジェネラリストのための皮膚軟部組織感染症診療ガイド』

正誤表

いつも小社出版物をご利用いただき誠にありがとうございます。当該書籍に以下の誤りがございました。深くお詫びするとともにここに訂正いたします。

■p.25 本文 1 行目

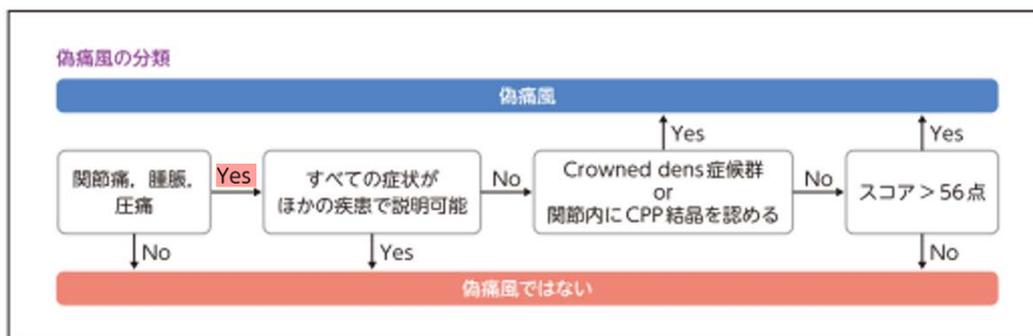
【誤】

蜂窩織炎は真皮深層から皮下組織における急性化膿性炎症である。丹毒は真皮浅層における急性化膿性炎症であり、真皮に限局する浅い蜂窩織炎と捉えることができる¹⁾。

【正】

蜂窩織炎は真皮深層から皮下組織における急性**非**化膿性炎症である。丹毒は真皮浅層における急性**非**化膿性炎症であり、真皮に限局する浅い蜂窩織炎と捉えることができる¹⁾。

■p.69 表 2 上部



■p.69 表 2 下部

【誤】

項目		点数
年齢	60歳以上	0
	60歳未満	4

【正】

項目		点数
年齢	61歳以上	4
	60歳以下	0

■p.85 上から 5 行目

【誤】

プレドニゾロン 0.5mg/日 で加療を開始したところ

【正】

プレドニゾロン 0.5mg/kg/日 で加療を開始したところ

■p.173 図 4 キャプション

【誤】

原因菌は表皮ブドウ球菌 (*Staphylococcus lugdunensis*).

【正】

原因菌はコアグララーゼ陰性ブドウ球菌 (*Staphylococcus lugdunensis*).

2024年9月現在